

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市立博物館協議会
- 2 開催日時 令和元年7月19日（金） 午前10時30分から午後0時10分まで
- 3 開催場所 水戸市立中央図書館 3階 視聴覚室
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委員 長谷川 聡, 河原 将子, 和田 祐之介, 岡田 貴子, 桐原 幸一,  
小菅 次男, 笹目 礼子, 鈴木 暎一, 玉川 里子, 藤本 陽子,  
吉川 明宏, 土田記代美
  - (2) 執行機関 白石 嘉亮, 関口 慶久, 鈴木 雅人, 中村 有紀子, 藤井 達也  
坂本 京子
  - (3) その他
- 5 議題及び公開・非公開の別
  - (1) 報告事項
    - ・明治維新150年記念特別展「水戸城遙かなり」の結果について（公開）
  - (2) 協議事項
    - ・企画展「夏休み子どもミュージアム 水戸藩の学校」の開催について（公開）
    - ・特別展「大正の漫画家・山田みのる」の開催について（公開）
  - (3) その他
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称 令和元年度第1回水戸市立博物館協議会
- 9 発言の内容  
(開会のあいさつ)

【委員長】

それでは議事に入りますが、明治維新150年記念特別展「水戸城遙かなり」の結果について、説明願います。

【執行機関】（資料説明）

【委員長】

ただいま事務局から、明治維新 150 年記念特別展「水戸城遙かなり」の結果について説明がありましたが、およそ 5,700 人という参加人数は、事務局としてはどうとらえていますか。

【執行機関】

水戸城というテーマに対しては、もう少し多くの来場者を集めたかったと考えております。

【委員長】

部門ごとの専任担当者が一人しかいない現在の執行体制でこれだけ集まれば、成功したと言えるのではないのでしょうか。準備に数年はかかったと思うが、図録も大変よかった。

所蔵者の意向もあり、写真撮影ができないものがあつたのは残念でした。皆さんからも御質問や御意見があれば伺います。

【\_\_\_\_\_委員】

展示内容はとてもよかったと思います。

アンケートに「もうちょっと広い場所で展示してもらいたかった」「博物館の場所がわからなかった」という意見があつたのは、やはり現在の博物館の立地の問題が根本にあると思います。

また、配置できる係員が多ければ、声の大きい観覧者への注意や、写真撮影の案内などにも手が回ると思います。

【委員長】

水戸市立博物館は、駐車場が狭いことが課題で、このような博物館は他にない。そのような中でよく 5,700 人も集まったと思います。

【\_\_\_\_\_委員】

芸術館の地下駐車場は利用できないのでしょうか。

【執行機関】

利用することは可能ですが、無料ではありません。

【\_\_\_\_\_委員】

展示そのものは素晴らしかったので、少しでも多くの人に見てもらいたかったと思います。

【委員長】

展示してあった水戸城三階櫓については、私は4月に小学校に入学して8月の空襲で燃えてしまうまでの、4か月くらいしか見ていなかったの、あまり記憶にありません。\_\_\_\_\_委員はいかがでしょうか。

【\_\_\_\_\_委員】

空襲にあったのは私が小学校3年生の時、うろ覚えだけれども、見上げて大きいなという印象を持ちました。戦災で焼けた跡に行ったことがあります、期待していたものではありませんでした。もし残っていれば、今の附属小のグラウンドにあるイチョウの木の、水戸三高よりにあるはずでしたが、残念です。

当時は、水戸二中のところに武徳殿、橋を渡ってすぐの教育参考館、まっすぐ突き当たりの図書館など、落ち着いた文教地区でした。

戦時中になると水戸二中のグラウンドの端に防空壕を掘りに行ったこともある等、いろいろなものを含めてお城は一つの大きな思い出になっています。

【\_\_\_\_\_委員】

展示を見に行った子どもの話を聴いていると、大変喜んでいました。展示内容を解説できる係員が配置されていれば、小さな子どもでも気軽に声をかけられたのではないかと思います。

水戸城関連の復元ができたときには、そこで展示するように保存できればよいと思います。

【委員長】

角櫓が復元され、その中には展示スペースも設けられるので、そのようなところで考えていただけるのではないかと思います。

【\_\_\_\_\_委員】

課長と、市議会のほうで考えていただければと思います。

【委員長】

前任の市議会代表の委員にはお話ししているところですが、なかなか博物館がどのようなことをやっているのかわからない面があるので、こういった機会に勉強していただき、市議会のかたにも知らせていただければと思います。

【\_\_\_\_\_委員】

35年前に水戸城の展覧会をした時には、思っていたより資料がない印象でした。

今回も文献資料はそのころとそれほど変わっていないように思いますが、考古学的な発掘、成果が進んだので、考古資料のおかげで展示は立体的にできたと思います。

松戸市で発見された水戸城の御殿の絵図が新しく発見され、今までよくわからなかった江

戸時代の水戸城の様子がわかる資料を展示することができたのはよかったと思います。

角櫓に展示ができるとなった場合は、考古資料は膨大なので、その中からピックアップして展示することになると思うので、より効果的に展示するにはどうしたらよいか工夫が必要だと思います。

SNSなど広報の方法を工夫すれば、若い人たちにももっとPRできると思います。

**【委員長】**

水戸城の御殿は90m四方あって大きかった。

これからはSNS等を利用してPRすることも必要になってくると思います。

**【\_\_\_\_\_委員】**

若い人でも、どういう年代の人でも、いろいろな方法で知ってもらって、来て楽しんでもらえばよいと思います。

説明をするボランティアスタッフはいないのでしょうか。

**【執行機関】**

受付等を担当してもらっておりますが、展示解説員としての研修はできていません。

**【委員長】**

展示のテーマは変わるので、それぞれの専門的な知識の取得はすぐにはいかないという難しさがありますね。

**【\_\_\_\_\_委員】**

展示会の感想にもありますが、評判のよかった特別展の内容を、常設展で展示して残していったはどうでしょう。

**【委員長】**

展示スペースは大丈夫でしょうか。

**【執行機関】**

展示スペースにあまり余裕がなかったので、パネル展のような形で、水戸城の写真を展示しました。

**【委員長】**

あれだけの資料を集めたのだから、本当は中心的なものを常設展に残したいところですね。

**【\_\_\_\_\_委員】**

前回の常設展を知っているので、今回の常設展が変わったことが分かりました。展示スペースに限りがある中でどう動かすかが大事で、常設展の内容に動きがでるよう工夫するため

には、使える資料は使ったほうがよいと思います。

【執行機関】

水戸市立博物館の常設展は、毎年必ず各部門を更新しています。他館の常設展を見るとずっと変わらない展示をしているものもあるのに比べれば、入れ替えを頻繁に行っていると考えており、特別展の資料を常設展に反映することもよくあります。

今後アンケート等のニーズを見定めながら、特別展の成果を常設展に反映させていきたいと考えております。

【\_\_\_\_\_委員】

アンケート回答者のうち、約半分が博物館に来たことがなかったと回答していますが、昨今の「お城ブーム」の流れをとらえたテーマ設定がよかったのだと思います。

ニュースの広がりがあれば、観客数はもっと伸びたかもしれませんね。

【\_\_\_\_\_委員】

初めて発見されたものや、新資料については、もっとPRしてもよいと思います。

また、歴史系の展示は、観客が崩し字を読めないことが多いので、わかりやすい説明があればよいと思います。

特別展に展示した資料を常設展にそのまま持ってきて、スペースが限られており印象が散漫になるので、よさを生かした展示を工夫してもらいたいと思います。

【委員長】

博物館の現状については、引き続き市に訴えていくことが必要だと考えています。

【\_\_\_\_\_委員】

同じ規模の自治体の博物館を視察してはどうでしょうか。文化都市・県都としてしっかりしたものをつくりたいと思います。

全国では魅力度が低いと言われていますが、そこから脱却する一翼を博物館が担えればよいと思います。

【\_\_\_\_\_委員】

千波湖周辺の全体計画の中に、博物館についても組み込めるよう働きかけてはどうでしょうか。

【\_\_\_\_\_委員】

博物館協議会として独自にアンケートを取って、声を上げることがサポートになるのではないのでしょうか。

【委員長】

市長との会談で提言するほうが現実的かと思います。

【執行機関】

これから総合計画に向けた市民アンケート等も実施されます。市民のかたがたの意見により、これからの水戸をどうしていくかという計画が議論されていくことになると思います。

【\_\_\_\_\_委員】

博物館のありかた検討については、これまで何度も議論を重ねてきました。

水戸市として、何に重きを置いていくのかが問われていますが、基本となる文化を大事にして、これからも伝えていかななくてはならないと感じています。

【\_\_\_\_\_委員】

市議会の文教福祉委員と懇談するのもいいと思います。

【\_\_\_\_\_委員】

長期計画に組込んでもらえるよう発信していくのがよいと思います。

梅まつりの期間には多くの観光客が偕楽園を訪れており、前回はアニメとコラボしたスタンプラリーで賑わいましたが、タクシーなど外側で動いているように感じています。

立ち寄ってもらえるような仕組みを考え、まちなかの賑わいの拠点となってもらいたいと思います。

【委員長】

現実的には、今後も継続して意見を発信し続けることだと思います。

文化行政は即効性がないので、50年後にどうあるべきか、今何をすべきかという長期的な展望をもって、市にも「そういうことも大事なんだ」ということを知っておいてもらいたいですね。

それでは次に、企画展「夏休み子どもミュージアム 水戸藩の学校」の開催についてと、特別展「大正の漫画家・山田みのる」の開催について、事務局より説明願います。

【執行機関】（資料説明）

【委員長】

ただいま事務局から、企画展「夏休み子どもミュージアム 水戸藩の学校」の開催についてと、特別展「大正の漫画家・山田みのる」の開催について説明いたしました。御質問や御意見があれば伺います。

【\_\_\_\_\_委員】

期間中には、人員を増やして展示解説に対応することは難しいでしょうか。

【執行機関】

期間中はボランティアを増員しますが、ボランティアのかたがたに展示の解説をさせるのは難しいと考えております。

そこでボランティアのかたがたは、気軽に声をかけられるよう会場に配置し、観客から要望があったら学芸員につなぐ形での対応を考えています。

【委員長】

その他に御意見がなければ、以上をもちまして、本日の協議会を閉じさせていただきます。

【執行機関】

以上をもちまして、令和元年度第1回水戸市立博物館協議会を閉会とさせていただきます。本日は御多用のところ御出席いただき、誠にありがとうございました。